

平成19年度 第18回関東高等学校バスケットボール新人大会
山梨県大会大会要項

- 1 主 催 山梨県高等学校体育連盟・山梨県バスケットボール協会
- 2 主 管 山梨県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 協 賛 (株)モルテン・(株)明星ゴム工業
- 4 期 日 平成20年1月12日(土)・13日(日)、19日(土)・20日(日)
- 5 会 場 東海大甲府高等学校体育館 (E・Fコート 1/12(土)・13(日)男子)
日川高等学校体育館 (G・Hコート 1/12(土)男子)
緑が丘スポーツ公園体育館 (A・Bコート 1/12(土)・13(日)女子)
(1/19(土)・20(日)決勝リーグ・5～8位決定戦)
韮崎高等学校体育館 (C・Dコート 1/12(土)女子)

- 6 参加資格
- (1) 平成19年度山梨県高等学校体育連盟に加盟し、日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームであること。
- (2) 平成元年4月2日を起算として18歳未満の者とする。
- (3) 但し、同一学年での出場は1回に限る。
- (4) 転校後12ヶ月未満の者は参加を認めない。
- (5) 外国人留学生の参加については、エントリーの内2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。

- 7 参加人数
- (1) エントリー数は21名とし、その内訳は次のとおりとする。
コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名

- 8 競技規則
- (1) 現行の「日本バスケットボール競技規則」による
- (2) 参加チームを4ブロックに分けてトーナメント戦をおこない、各ブロックの4チームによるリーグ戦をおこなう。
- (3) リーグ戦においては、延長戦は行わない。
- (4) リーグ戦において、勝率同チームがある場合は次のとおりとする。
2チームの場合は、相互の試合に勝ったチームを上位とする。
3チームの場合は、関係する3チームの得失点差により順位を決定する。
上記8・(4)・で順位が決定できない場合は、順位決定に関するチームの、リーグ戦におけるゴールアヴェレージによりポイントの高いチームを上位とする。
ゴールアヴェレージは、得点を失点で割って算出する。
- (5) 5～8位のチームは、順位決定トーナメントをおこなう。
- (6) 防寒対策のために、Tシャツ等の着用をしてもよい。但し、着用する場合は全員がユニフォームと同系色または、白色のものを着用する。
- (7) 手袋は、指先、手のひらが見えている柔らかいものであれば可。

- 9 競技時間 別紙【組合せ表】を参照

- 10 競技上の注意 別紙【組合せ表】を参照
- (1) ベンチは組合せ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側とする。
- (2) ユニフォームは原則として、組合せ番号の若いチームが白色を着用する。
- (3) 第1・第2ピリオドに攻撃するゴールは、ベンチと反対側とする。
- (4) ベンチに入る人数は、大会要項7-(1)とする。
- (5) 同一チームが1日に2試合ある場合は、そのチームの2試合目の開始時間を調整する。
どちらかのコートの試合終了時間が遅れた場合は、その終了時間から10分間の練習時間を取り、両コートの次のゲームを開始する。
どちらのコートの試合終了時間も早い場合は、定時開始とする。
- (6) コートでの練習は
前のゲームのハーフタイムは、3分前の合図までベンチと反対側のコートで

- 練習してよい。
試合前のアップはベンチと反対側のコートで、試合中のハーフタイムはベンチ側のコートで練習してよい。
各日程ともに最初の試合は、試合開始10分前まではベンチ側、それ以降はベンチと反対側のコートで練習してよい。
- (7) メンバー表は、前の試合の前半終了直後にオフィシャル席と相手チームに提出する。
- (8) 棄権する場合は、試合の3日前までに専門委員長と相手チームに必ず連絡する。(無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うこととする。)
- (9) 試合の速やかな進行に心がける。

- 11 オフィシャル
- (1) 原則として、負けチームが次の試合を行う。但し、大会1日目と2日目は第1試合は、第3試合の両チームがそのコートを分担しておこなう。
第2試合から試合が開始されるコートは、第4試合の両チームがおこなう。
- (2) 大会3日目以降は、T.O.部委員長の作成した要項に従い該当のチームが担当する。
- (3) 棄権する場合は、責任を持って次の試合のT.O.をおこなう

- 12 競技部 委員長 益田 文 仁 (城西)
副委員長 植松 光 和 (北杜)
- 競技運営係 各会場1名
- [1/12(土)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 上杉 尚子 (北杜)
 韮崎高校 (C・D) 益田 文光 (城西)
 東海大甲府高校 (E・F) 植松 松田 (北杜)
 日川高校 (G・H) 澤田 昌宏 (昭南)
- [1/13(日)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 益田 文光 (城西)
 東海大甲府体育館 (E・F) 宮下 敏治 (城西)
- [1/19・20(土・日)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 植松 光 和 (北杜)
- 会場係 (会場日担当)
- 緑ヶ丘体育館 (A・B) 小川 内川 照仁 (甲府西)
 韮崎高校 (C・D) 逆瀬 川慶 (北杜)
 東海大甲府高校 (E・F) 三井 岳人 (東海)
 日川高校 (G・H) 古田 厚司 (日川)
- [1/19・20(土・日)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 益田 文 仁 (城西)

- 13 記録報道部 委員長 柳 本 真 二 (石和)
副委員長 秋 山 すみ江 (日川)
- 記録報道係 各会場1名
- [1/12(土)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 萩宮 下 朋美 (石和)
 韮崎高校 (C・D) 久保 純子 (北杜)
 東海大甲府高校 (E・F) 柳 本 真二 (石和)
 日川高校 (G・H) 一瀬 大樹 (身延)
 緑ヶ丘体育館 (A・B) 秋山 大 樹 (日川)
 東海大甲府体育館 (E・F) 柳 本 真二 (石和)
- [1/19・20(土・日)] 緑ヶ丘体育館 (A・B) 秋山 山 すみ江 (日川)
 柳 本 真二 (石和)

- 14 諸注意 (次のことを、各チームで徹底して下さい。)
- (1) 各会場ともに、上下履きの区別を徹底する。
- (2) 貴重品の管理は、各チームでおこなう。
- (3) ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰る。
- (4) 会場及び、会場校に迷惑がかけないように心がける。
- (5) 会場清掃について
朝の清掃を、2ゲーム目の4チームでおこなう。(大会初日を除く)
帰りの清掃を、最終ゲームの二つ前に終了した試合の勝ちチームがおこなう。

連絡責任者 専門委員長 逆瀬川 慶 浩
勤務先(甲府西高校) 055-228-5161
携帯電話 090-8856-0588

